

令和元年度 一般廃棄物処理施設維持管理状況の情報の公表

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項の規定に基づき、維持管理に関する情報を公開します。

施設名称 公立 中部上北清掃センター
 設置場所 青森県上北郡東北町字乙供72番地
 設置者名 中部上北広域事業組合 管理者 小又 勉
 問合せ先 中部上北環境衛生管理事務所 TEL 0175-63-2336

設置又は変更の許可申請書等に記載すべき事項

一般廃棄物処理施設の設置の場所	青森県上北郡東北町字乙供72番地		
一般廃棄物処理施設の種類	ごみ処理施設(焼却施設)		
一般廃棄物処理施設設置届出の年月日	平成11年5月7日	設置届受付月日	平成11年5月7日 十和田保健所 第247号
処 理 対 象 範 囲	七戸町、東北町		
処 理 方 式	全連続燃焼式		
放 流 水 の 水 量 及 び 水 質	無放流		
残 灰 等 の 処 分 方 法	飛灰セメント原料化		
投 入 設 備	ごみクレーン(バケット容量 1.2m ³ ×2基) ピット容量(702m ³)		
排煙及び排水の処理方法	排煙	バグフィルター集じん方式	排水 凝集沈殿法(クローズドシステム)
燃 焼 設 備	流動床式熱分解ガス化溶融炉 30t/日×2基 燃焼温度 1,150~1,300℃		
灰 処 理 形 式	ガス化溶融(ごみ保有熱+燃焼式) 処理対象 飛灰(巡回流式) 煙突 高さ 40m 口径 0.5m 2基		
排 ガ ス 設 備	半ボイラ式 ガス冷却方式 ボイラ水噴霧併用		
そ の 他 設 備	通風設備	押込送風機	排風設備 誘引送風機 助燃設備 A重油バーナー

当該一般廃棄物処理施設の維持管理状況に関する情報

1. 一般廃棄物の種類及び搬入量

ごみ種類(単位:t)	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
可燃ごみ	8,888	788	770	677	793	873	770	772	695	716	701	573	760
処理残渣	72	5	6	7	7	5	3	8	6	11	5	5	4
脱水汚泥等	1,385	144	125	102	174	128	114	113	92	99	101	101	92
合計	10,345	937	901	786	974	1,006	887	893	793	826	807	679	856

2. 熱灼減量、燃焼ガス温度等

項 目	単位	規制値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測定年月日	—	—	24日	27日	24日	26日	22日	23日	11日	21日	9日	24日	17日	16日
熱灼減量	%	10%以下	5.4	2.0	4.4	7.9	1.8	3.1	3.8	3.5	9.8	1.7	5.8	3.2
燃焼室内燃焼ガス温度	℃	800℃以上	1,220	1,224	1,202	1,232	1,204	1,185	1,188	1,208	1,215	1,240	1,157	1,156
集塵器内燃焼ガス温度	℃	200℃以下	181	180	173	181	180	174	180	180	179	180	172	174
ばい煙(一酸化炭素)	ppm	100以下	30	66	55	67	54	51	86	32	30	62	68	84

3. 2系焼却炉 排ガス測定結果

		単位	測定回数	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
月別焼却量		t	—	—	1,001.7	919.4				869.8	1,002.1	477.2			134.6	596.4	5,001.2		
排ガス	ばい煙濃度検査結果	採取日	—	—						24日							16日		
		採取場所	—	—	—						煙突入口							煙突入口	
		分析結果取得日	—	—	—							15日						30日	
		ばいじん	濃度	g/m ³ N	2回/年								0.004						0.002
			12%換算値	g/m ³ N	2回/年	0.15							0						0
		硫黄酸化物	濃度	volppm	2回/年	k値=17.5							17						1
			排出量	m ³ N/h	2回/年	450							0.11						0.01
		窒素酸化物	濃度	volppm	2回/年								140						150
			12%換算値	volppm	2回/年	250							130						220
		塩化水素	濃度	mg/m ³ N	2回/年								13						4
12%換算値	mg/m ³ N		2回/年	700							12						6		
水銀	1回目	µg/m ³ N	2回/年	粒子+ガス=30以下							2.1						0.1		
	2回目	µg/m ³ N	2回/年	粒子+ガス=30以下							1.9						<0.01		
D X N	採取日	—	—	—						24日									
	採取場所	—	—	—						煙突入口									
	分析結果取得日	—	—	—								13日							
	分析結果	ng-TEQ/m ³ N	1回/年	5								0.0360					0.1		

4. 3系焼却炉 排ガス測定結果

		単位	測定回数	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
月別焼却量		t	—	—			635.2	959.2	908.2			359.2	973.0	798.4	423.3		5,056.5		
排ガス	ばい煙濃度 検査結果	採取日	—	—			24日								17日				
		採取場所	—	—	—			煙突入口								煙突入口		自主	
		分析結果取得日	—	—	—			16日									6日	規制値	
		ばいじん	濃度	g/m ³ N	2回/年				0.005									<0.001	0.01
			12%換算値	g/m ³ N	2回/年	0.15			0.004									0	
		硫酸化物	濃度	volppm	2回/年	k値=17.5			14									1	20
			排出量	m ³ N/h	2回/年				0.10									<0.01	
		窒素酸化物	濃度	volppm	2回/年				84									61	150
			12%換算値	volppm	2回/年	250			76									98	
		塩化水素	濃度	mg/m ³ N	2回/年				12									<1	50
12%換算値	mg/m ³ N		2回/年	700			11									<1			
水銀	1回目	μg/m ³ N	2回/年	粒子+ガス=30以下			0.11									<0.1			
	2回目	μg/m ³ N	2回/年	粒子+ガス=30以下			0.12									<0.02			
D X N	採取日	—	—	—			24日												
	採取場所	—	—	—			煙突入口												
	分析結果取得日	—	—	—					1日										
	分析結果	ng-TEQ/m ³ N	1回/年	5					0.0020								0.1		

5. スラグ、燃えがら、熔融飛灰ダイオキシン類測定結果

区分	項目	単位	測定回数	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
スラグ	採取日	—	—	—			24日									
	採取場所	—	—	—			バンカ									
	分析結果取得日	—	—	—					1日							
	分析結果	ng-TEQ/g-dry	1回/年	3					0(<0.1)							
燃えがら	採取日	—	—	—			24日									
	採取場所	—	—	—			バンカ									
	分析結果取得日	—	—	—					1日							
	分析結果	ng-TEQ/g-dry	1回/年	3					0(<0.1)							
熔融飛灰	採取日	—	—	—			24日									
	採取場所	—	—	—			バンカ									
	分析結果取得日	—	—	—					1日							
	分析結果	ng-TEQ/g-dry	1回/年	3					0.9							

6. 冷却設備及び排ガス処理設備からでる熔融飛灰セメント資源化のため運搬を行った年月日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
熔融飛灰	1回目	18日	9日	20日	8日	2日	2日	4日	5日	12日	17日	25日	18日
	2回目		23日		22日	19日	20日	31日	28日	26日	29日		
	3回目												
クリンカ(塊)	1回目			28日		6日	4日	2日	1日	5日		4日	4日
	2回目					9日	6日			26日			18日
	3回目					21日	13日						24日
	4回目					29日							26日

※熔融飛灰は、稼働中、随時排出され灰バンカからセメント原料化のためフレコンに集積後、搬出される。 ※クリンカは、資源化不適のため、むつ市青森クリーンへ搬出される。